



陸上教室が 開催されました

9月24日(火)、ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅において菱田小学校5・6年生を対象に一般社団法人F-RUN鹿児島WING AC所属の手平裕士選手が講師として、また、10月2日(水)、大崎小学校において同校3～6年生を対象に南九州ファミリーマート所属で東京オリンピック4×100mリレー代表の鶴田怜美選手と手平裕士選手を講師に招きそれぞれ陸上教室が開催されました。

この教室は、青少年育成を目的とし、スポーツ観光おおさき主催で開催され、走り方の基礎を中心に教室が始まり、講師のお手本を見た児童らは大きな歓声を上げ、質問を交えながら楽しく学んでいる様子でした。



曾於地区在宅医療介護連携推進事業研修会 がおこなわれました

9月28日(土)、やっちくふれあいセンター(志布志市)において曾於地区在宅医療・介護連携推進協議会の主催により、講演会がおこなわれました。

鹿児島市で認知症や在宅医療において広く活躍されている濱田努先生を講師に招き、「人生を生きるために大事なたった一つのこと」という演題で、参加されている職種の方を確認しながら、その職種にあった支援についてお話されました。

▶ 實吉凜さんの作品
タイトル「怖いのは、災害」



絵画で県知事賞を受賞

令和5年度に鹿児島県が実施した「土砂災害防止に関する絵画・作文コンクール」における入賞作品が、9月25日(水)から10月2日(水)にかけて、役場1階ロビーにおいて展示されました。

本町からは、絵画部門中学生の部において、大崎中学校1年生の實吉凜^{さねよしりん}さんの作品が県知事賞優秀賞を受賞しました。